

外国語活動（英語活動）の実践

守谷市立高野小学校

1 はじめに
本校の外国語活動（英語活動）では、守谷市が外国語教育で目指すコミュニケーション能力のひとつである「コミュニケーションを図るための積極性」の育成を重点としている。日々の授業では、主に「会話」「ゲーム」という2つの活動を組み合わせながら単元を構成している。その中でも特に、「会話活動」を通して、英語でコミュニケーションすることの喜びや楽しさを体感させることを重視した授業づくりに努めている。

2 具体的な実践内容

(1) 特例校としての取組

① 低学年の実践

- ・ 身近な人々とのかかわりに関連する取組として、あいさつや“Thank you.”などコミュニケーションに必要な基本的な表現を学習し、様々な場面設定の中で、繰り返し表現してきた。
- ・ 自然とのかかわりに関連する取組として、毎日の天気の様子を学び、あいさつの一部に取り入れ繰り返し表現してきた。また、動物・果物・野菜について学び、問答するときに必要な表現と併せて繰り返し表現してきた。

② 中学年の実践

- ・ 国語科で学習した「日本のことわざ」と比較しながら、アメリカの「ことわざ」について学習し、日米の文化・生活の違いに気付くことができた。
- ・ ハロウィーンやクリスマスにかかわる表現を学び、外国の文化・行事の様子について知ることができた。

(2) 小中一貫教育の視点を意識した取組（高学年の実践）

- ・ 中学校でも扱うようなクラスルームイングリッシュを繰り返し学習し、児童全員が理解できるオールイングリッシュの授業を目指している。
- ・ 授業はじめのあいさつや課題やカードを提示する際、コミュニケーションチャレンジにかかわる5W1Hの疑問文を使って児童とのやりとりを行っている。
- ・ 授業はじめに学習課題を提示する際、ジュスチャーや絵カードを提示した後にWhat's this in Japanese? とA L Tが児童に投げかけ、今日の授業でどんな表現を学ぶのかを考えさせる場面を設けている。

3 学校独自のアプローチ

- (1) 毎週火曜日を「English Day」としている。授業の号令や朝の会、帰りの会の一部を英語で行っている。また、昼の放送では、「英語コーナー」を設け、A L Tが英語でクイズを出し、昼休みに答えを英語で伝えに来た児童にシールを与えている。
- (2) 本校A L Tは、各教室を回り、児童とともに給食を食べ、交流を深めている。
- (3) A L Tを身近な存在として意識付けするために、全校集会の進行を教務主任とともにA L Tが英語で行っている。
- (4) 授業参観の時には、積極的に英語の授業を公開し、保護者にも英語教育に関心をもってもらえるようにしている。
- (5) 第4学年「道案内」の学習では、小中一貫教育の取組として、けやき台中学校の英語教員とT・Tを組み、授業を行った。児童たちの意識を高めるとともに実際の英会話に挑戦する場面をより多く取り入れることができた。

4 成果と課題

○ 成果

- ・ どの学年でも、児童と児童、教師と児童での会話活動を取り入れることによって、英語でコミュニケーションを図ることに慣れ、A L Tとの会話への積極性も高まってきた。
- ・ 全校集会や給食、「English Day」などでA L Tとかかわり、自然な英語を耳にする機会が増えたことで、意欲的に、かつ正しい英語を発声できる児童が増えてきた。

● 課題

- ・ 英語の授業が楽しいと感じている児童はとても多いが、「ゲーム」や「アクティビティー」だけに楽しさを感じている児童も少なくない。学習のねらいを明確にして、アクティビティーを精選しながら、児童が英語でコミュニケーションすることに楽しさを感じられる時間を十分に確保していきたい。

【実践事例：第4回外国語活動推進委員会】

高野小学校 第4学年 外国語活動案（英語活動案）

授業者 HRT 青山 祐一
ALT Alexander Webster

1 単元 「自分のしていること」を伝えよう

2 本時の学習

(1) 目標

タブレットで動画を見せながら，進行形を使って，「自分がしていること」を相手に伝えることができる。

(2) 展開

学習内容・活動	教師の支援・評価 ★学びのプランとの関連	
	T 1	A L T
1 あいさつをする。	・気持ちよく元気にあいさつをすることによって，英語を気軽に楽しく話せる雰囲気を作る。	
2 英語の歌を歌う。	・机間を巡りながら，児童と一緒に歌い，英語の歌を楽しむ雰囲気をつくる。	・ALTは前に立ち，ジェスチャーを交えながら，楽しく歌えるようにする。
3 本時の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">「私は～しています」の表現を使って伝えよう！</div>	・本時の学習課題と学習の流れについて簡単に日本語で説明をする。 ・「私は～しています」を伝えるには，I'm ~ing...を使うことを再確認する。	
4 基本表現の発声練習をする。 ・play (sport) → I'm playing (sport). ・play the (instrument) → I'm playing the (instrument).	・児童と一緒に楽しく発声しながら，一生懸命取り組んでいる児童を称賛したり，声が小さい児童を励ましたりする。	★掲示用カードを黒板に貼りながら，児童がまねできる早さとリズムで発声する。 ★英語独特のリズムや抑揚を強調し，児童がまねして発音しやすいようにする。
5 モデル対話を聞く。 T1 : Hello. ALT: Hello. T1 : I'm Yuichi. Please watch this video. I'm playing <i>kendama</i> . ALT: Wow. Do you like <i>kenndama</i> ? T1 : Yes. I like <i>kendama</i> .	・T1が児童役となり，電子黒板で動画を見せながら，ALTとモデル対話を行う。 ・話す内容や順番がわかるように，ジェスチャーを交えながらモデル対話を行う。	
6 ALTの先生方と会話をする。 ①あいさつ ②名前を言う。 ③タブレットで事前に撮影した動画を見せ，していることを伝える。 ④ALTの質問に答える。 ※最後にワークシートにALTからサインをもらう。	・積極的にALTのところへ行けない児童に声をかけ，助言したり，励ましたりする。	・児童と会話をし，上手に伝えられた児童を大いに称賛する。
7 学習のまとめをする。 ・ワークシートに感想を書く。	・授業中の児童たちのがんばりを称賛して，本時のまとめとする。	(評) 今まで学習した英語表現や進行形を用いて，自分が伝えたいことを英語で表現しようとしている。(観察・ワークシート)
8 あいさつをする。	・児童とともに元気にあいさつし，楽しい雰囲気ですべての授業を終える。	